

2018年・9月度の活動報告

- | | |
|----------|---|
| 1 日 (土) | 栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター講演会参加 |
| 2 日 (日) | 平成30年度 栃木県・鹿沼市総合防災訓練(鹿沼市・栗野総合運動公園) |
| 3 日 (月) | 2018年度第3回くらし部会
とちぎ農業“進化”躍動プラン中間検証委員会 |
| 5 日 (水) | 第13回うつのみや食育フェア出展説明会 |
| 6 日 (木) | NPO法人とちぎ消費者リンク・消費者契約トラブル110番
とちぎ地産地消県民運動実行委員会幹事会 |
| 7 日 (金) | 2018年度協同組合交流会 |
| 11 日 (火) | 2018年度第2回常務理事会 |
| 13 日 (木) | 食の安全ネットワーク全体会 |
| 14 日 (金) | 栃木労働者福祉協議会幹事会 |
| 20 日 (木) | 日生協中央地連組合員活動委員会
NPO法人とちぎ消費者リンク事務局会議 |
| 23 日 (日) | 性暴力を考える講演会(認定NPOウィメンズハウスとちぎ)参加 |
| 25 日 (火) | 2018年度第1回福祉部会
日生協中央地連運営委員会・県連活動推進会議 |
| 27 日 (木) | 地方消費者行政プロジェクト・シンポジウム |

【9月度の振り返り】

◇機関運営

11 日 第 2 回常務理事会

〈部会活動〉

3 日 第 3 回くらし部会

25 日 第 1 回福祉部会

◇行政関連

〈懇談会、諮問会議等〉

3 日 とちぎ農業“進化”躍動プラン中間検証委員会

〈その他行政関連〉

5 日 うつのみや食育フェア出展説明会

6 日 とちぎ地産地消県民運動実行委員会幹事会

◇ネットワーク活動

13 日 とちぎ食の安全ネットワーク全体会学習会

27 日 地方消費者行政プロジェクト・シンポジウム

◇被災地支援、防災

2 日 平成 30 年度栃木県・鹿沼市総合防災訓練

20 日 西日本豪雨災害支援募金送金

◇その他

7 日 2018 年度協同組合交流会

14 日 栃木労働福祉協議会幹事会

20 日 日生協中央地連組合員活動委員会
県連活動推進会議

23 日 性暴力を考える講演会参加

〈NPO 法人とちぎ消費者リンクの活動〉

6 日 消費者契約トラブル 110 番

20 日 事務局会議

以上

県連活動

1. 機関運営

- 9月11日(火)、2018年度第3回常務理事会を開催しました。

【承認事項】次月度の活動計画と決算報告承認、10月定例理事会の府議議案

【協議事項】事務所移転、2019年度財政検討委員会の委員の選任の件、西日本豪雨募金の報告と北海道胆振地方中東部地震の件、理事長専務会議

【報告事項】ユニセフハンドインハンドの取り組み、8月度活動報告、行事予定等

<部会活動>

- 9月25日(火)、2018年度第1回福祉部会を開催しました。

昨年、県内で実施し、11,210枚の回答を得た「暮らしのお役立ちのためのアンケート」から、それぞれの組織で取り組むべき課題が見えてきました。それらを「今できること、中期的にすること、長期的にすること」に分類し、各会員で進めてきた取り組みの進捗状況について報告を行いました。連携した取り組みとしては、社会福祉法人ふれあいコープを中心とした「おたがいさま活動」や「くらしの電話相談」を広げてきたことや、「地域の居場所」をすすめている等の報告がありました。

また今年度の取り組みとして、参加会員の職員を対象とした「福祉的な取り組みに対する意識調査アンケート」を実施することとしました。

- 9月3日(月)、2018年度第3回くらし部会を開催しました。

アジア太平洋資料センター(PARC)制作のDVD「ペットボトルの水」を視聴しました。急激に消費量を伸ばしているペットボトルの水。売れる理由、安全性、原価ゼロの水が高価格になるからくり、容器の処理の問題等々、10月1日に開催する学習会「プラスチックの海洋汚染」にも通じる問題で、自然環境や途上国の人びとの暮らしへの悪影響等について考えました。

その後、10月14日(日)開催の「第13回うつのみや食育フェア」出展の具体化、12月2日(日)開催「ECO テック&ライフ 2018」出展計画等と、参加生協による報告交流を行いました。



2. 行政関連

<審議会・委員会等>

- 9月3日(月)、とちぎ農業“進化”躍動プラン中間検証委員会に会長理事が出席しました。

栃木県農業振興計画 2016-2020「とちぎ農業“進化”躍動プラン」では、稼げる農業が展開され、住みよい農村環境が整うことにより、子どもたちに夢を与え、人を惹きつける魅力ある農業・農村を、目指すべき将来像としています。栃木の農業の強みを伸ばす、農業人材の確保、農業・農村の価値を高めること等を重点的な取り組みとし、この2年間の検証等を行いました。

<その他行政関連>

- 9月6日(木) とちぎ地産地消県民運動実行委員会幹事会に出席しました。

地産地消の拡大、推進を目的とした取り組み「地産地消夢大賞」に、今年度は9団体より応募があり、基準に基づいて選考を行いました。後日開催される実行委員会にて、大賞、入賞者が発表されます。

3. その他

- 9月7日(金)、協同組合交流会を開催し、10団体、約50名が参加しました。

2012年の国際協同組合理年を契機に、年に1度交流会を実施しています。今年度は栃木県の漁業について理解を深めるため、栃木県漁業組合連合会を訪れ、鮎の種苗センター見学等を実施しました。

栃木県漁業協同組合連合会は、県内23漁協(21の河川、湖沼漁協と1の連合会、1の養殖漁協)の連合会として、漁協役職員の研修、釣り場や養殖魚の広報、放流用種苗の斡旋、アユ種苗生産、等を行っています。

栃木県は河川別アユ漁獲量全国第1位的那珂川をはじめ、鬼怒川、渡良瀬川、思川などアユの好漁場に恵まれ、養殖アユの生産量は全国第7位となっており、県の主要な魚種となっています(数字は2011年時)。今回見学させていただいたアユの種苗センターは、良質な稚鮎の安定的な生産供給を可能にし、釣り人の集客力強化、アユの消費拡大等に貢献するため、2014年に新設されたもので、年間800万トンを超える稚鮎を生産しているとのことでした。



鮎の稚魚の餌となるワムシ(プランクトン)飼育槽

- 9月14日(金)、栃木県労働福祉協議会幹事会に出席しました。

2018全国福祉キャンペーンの取り組み等について協議しました。主な取り組みとしては、奨学金の利用実態を知り、制度改善に向けた世論喚起につなげるため、奨学金返済者を対象としたアンケートを全国的に取り組むこととし、栃木県では300名の調査を実施します。

<NPO 法人とちぎ消費者リンクの活動>

7日 弁護士による無料の電話相談を行い、10件の相談がありました。

14日 事務局会議

ネットワーク活動

1. とちぎ食の安全ネットワーク

- 9月13日(木)、とちぎ食の安全ネットワーク全体学習会を開催しました。<81名参加>

■演題:遺伝子組み換えと遺伝子操作について

■講師:市民バイオテクノロジー情報室 天笠 啓祐 氏

遺伝子組み換え食品、ゲノム編集作物等の出現により、今までとは違った次元で食物の安全性が脅かされています。それらの問題点について事例を交え、わかりやすくお話いただきました。



2. とちぎ消費者ネットワーク

- 9月27日(木)、地方消費者行政プロジェクト・シンポジウムが開催されました。

全国消団連は昨年、47都道府県への消費者行政調査を、また、複数の地域団体が市町等への調査を実施し、その結果報告等が行われました。消費者庁発足以来、国の「地方消費者行政活性化基金」と「地方消費者行政推進交付金」により、消費生活相談体制の整備など消費者行政の充実強化が図られてきましたが、今後大幅な減額が予定されており、その影響が心配されています。地方行政の自主財源や国の恒久的な交付金の必要性について等の意見も交わされていました。

被災者支援活動、防災、平和の取り組み

1. 被災者支援の取り組み

- 西日本豪雨災害支援募金は¥2,110,219 となり、9月20日、日生協に送金しました。

内容	会員名
生協連が集約した募金金額 ¥2,110,219 送金先→日本生協連	ブリヂストン那須グループ生協、よつ葉生協、宇都宮大学生協、社会福祉法人ふれあいコープ
それぞれの団体に募金・寄付を実施 送金先→パルシステム連合会、日本赤十字社、医療福祉生協連、生産者 等	栃木県職員生活協同組合、生活クラブ生活協同組合、パルシステム茨城 栃木、とちぎコープ生活協同組合、足利大学生生活協同組合、栃木県学校生活協同組合、栃木保健医療生活協同組合、栃木県労働者共済生活協同組合(全労済)、企業組合とちぎ労働福祉事業団(こらぼワーク)、中央労働金庫栃木県本部、生活協同組合パルシステム群馬

- 9月7日(金)、被災地の情報提供

みやぎ生協さんの発信「3.11 を忘れない～被災地のいま～ 第61回食べていただくことが石巻の水産復興につながる」をホームページにアップロードしました。

2. 防災の取り組み

- 9月2日(日)、平成30年度 栃木県・鹿沼市総合防災訓練(鹿沼市・栗野総合運動公園)

栃木県との「災害時における応急生活物資供給に関する協定」に基づき、よつ葉生協、とちぎコープ生協がトラックを出し、応急物資供給訓練を行いました。また、栃木保健医療生協がテント内で血圧測定を行い、今回は過去最高の約140名強の来場者がありました。その他、防災に係わる県連の活動について、パネル展示を行いました。



栃木県生活協同組合連合会 2018年10月度以降の活動予定

2018年9月30日

2018年10月度スケジュール 予定	
1日(月)	プラスチックの海洋汚染学習会
2日(火)	第3回とちぎ消費者ネットワーク幹事会
4日(木)	とちぎ食の安全ネットワーク
9日(火)	第3回理事会 とちぎ消費者リンク事務局会議
11日(木)	食品安全フォーラム「食品表示について」 <栃木県庁>
13日(土)	総研全国研究集会
14日(日)	第13回うつのみや食育フェア <宇都宮市城址公園>
21日(日)	とちぎ協働祭り
22日(月)	憲法学習会 <とちぎ健康の森大会議室>
23日(火)	NPO法人とちぎ消費者リンク理事会
26日(金)	理事長専務会議
2018年11月度予定	
1日(木)	生協検査
5日(月)	宮本 憲一 氏 講演会(元滋賀大学長、大阪市立大名誉教授)<弁護士会館>
6日(火)	第4回とちぎ消費者ネットワーク幹事会
12日(月)	くらし部会 福祉部会
13日(火)	第3回常務理事会
2018年12月度予定	
2日(日)	ECO テック&ライフとちぎ 2018 出展 <マロニエプラザ>
6日(木)	食品安全セミナー
8日(土)	NPO 法施工 20 周年シンポジウム
11日(火)	第4回理事会
13日(木)	栃木放送番組審議会
17日(月)	第2回役員・幹部職員定期学習会

2019年1月15日(火) 2019年賀詞交換会